



10月22日 神戸市長選

みなさんといっしょに
夢と希望がかなう
あたらしい神戸を創る。

市民にあたたかい神戸をつくる会 共同代表

松田 たかひこ

さんが決意



市民の願いの実現——これが市長の一番の仕事です。

安倍さんのいうまま大型開発をすすめ、憲法をないがしろにする、
政務活動費をだまし取る自民党に「忬度」して告訴をためらう、
そんな市政はもうおわりにしましょう。

官僚的なトップダウンではなく **意見を良く聞き、願いに寄りそう**

子ども医療費の無料化など **市民との約束を守る**

外からの呼び込みだのみはやめて **神戸の良さを大切に**

市民の選択で、市民とともに歩む、あたたたかい市政に転換しましょう

松田隆彦さんのプロフィール

1958年12月17日生まれ。灘区篠原南町在住。神戸大学卒・在学中神戸大学理学部学生自治会委員長。日本民主青年同盟県副委員長、県原水協常任理事、神戸空港住民投票や神戸製鋼石炭火力発電所公害問題連絡会など運動の先頭に。96年衆院選兵庫1区、09年神戸市長選立候補。14年から日本共産党兵庫県委員長。家族は、妻、息子。趣味は映画鑑賞、読書

阪神・淡路大震災のとき、住んでいた住宅も、日本共産党の事務所も全壊。当日、すぐに党の救援本部をつくり、救援・復興のために走り回りました。

しかし神戸市は、神戸空港建設など開発計画を優先。被災者支援から目をそむけるやり方に怒りをおぼえ、「空港よりも住宅を」、被災者生活再建支援法実現の運動や空港の是非を問う住民投票運動にもとりくみました。



被災者の「個人補償」を求め、灘区の水道筋商店街で署名への協力をお願いする松田たかひこ（写真左）

灘区の石炭火力発電所建設計画が持ち上がったとき、環境を守るために反対運動の先頭に。大企業による環境破壊、雇用破壊から市民をまもるため力をつくしてきました。



石炭火力発電所建設によって予測される環境への影響について報告する松田たかひこ（写真右）



私は、これまで、みなさんと力をあわせ行動してきた経験と確信を力に、住民が主人公の新しい神戸市政を共に産み出すために、全力ががんばりぬきます。

あったか神戸 第26号 2017年 8月 市民にあたたかい神戸をつくる会の活動を紹介します。

〒652-0811 神戸市兵庫区新開地4-4-12 兵庫県商工団体連合会内
TEL.078-341-0563 FAX.078-341-0885

あったか神戸 検索

募金のご協力をお願いします。

郵便振替口座：00960-4-202464
加入者：市民にあたたかい神戸をつくる会

振込用紙の通信欄に住所、氏名、職業をお書きください。

